

日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報
に基づく研究 情報公開文書

第2版 2021年12月13日作成

1. 研究の対象

西暦 2018 年1 月より 2026 年 12 月 31 日までの間に、当院で婦人科悪性腫瘍(子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌・卵巣境界悪性腫瘍・卵管癌・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、膣癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患)に対する治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、膣癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患の方の臨床情報を収集解析することにより、1)わが国における婦人科がんの進行期・病理学的分類, 2)診断・治療の実態, 3)治療成績(5 年生存率), 4)登録罹患数や治療指標などの年次推移を解析、公表し、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的とします。また、登録された情報を、日本産科婦人科学会で審査・承認された研究に二次利用されることにより、国内の臨床研究や国際比較研究の発展につなげていきます。

方法は、下記に示す項目について、対象の方の診療録よりデータを抽出して、WEB 登録を行います。(登録される項目) 年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類(FIGO 分類および TNM 分類)、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後 など 収集されたデータは日本産科婦人科学会で管理されます。登録されたデータをもとに、患者年報と治療年報を作成し、日本産科婦人科学会誌や日本産科婦人科学会ホームページなどで公表されます。さらに、3~5 年に一度、毎年公表する患者年報より詳細な解析を行い、論文として公表します。なお、本研究に登録されたデータを利用した二次研究は倫理審査委員会の承認を必要とし、そのうえで、日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会および臨床研究審査小委員会にて研究内容の妥当性や安全性を協議し、二次利用の可否が決定されます。二次利用では上記の項目が提供されますが、その際個人情報につながるような情報が提供されることはありません。

研究実施期間：西暦2018年1月1日～2027年12月31日 10年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類(FIGO 分類および TNM 分類)、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後等

試料：なし

4. 外部への試料・情報の提供

日本産科婦人科学会へのデータの提供は、匿名化した情報をWEB登録で行いますので、特定の関係者以外がアクセスできない状態です。匿名化の対応表は、当センターの婦人腫瘍科科長が保管・管理します。

5. 研究組織

婦人科腫瘍登録加盟施設(http://www.jsog.or.jp/public/shisetu_number/index.html) (登録参加施設は日本産科婦人科学会ホームページにおいて公開)

6. お問い合わせ先

照会先

国立がん研究センター 婦人科腫瘍科

科長 加藤友康

TEL: 03-3542-2511 FAX: 03-3524-3815

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目1-1

研究代表者

日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会

委員長 八重樫 伸生

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目6-18 日本産科婦人科学会事務局

電話 03-5524-6900

FAX 03-5524-6911

Eメール nissanfu●jsog.or.jp (●を@に置き換えてください)